

DOJIN
R18
AdultsOnly

本番
0%

乳挟 密偵秋津丸







最近ずっと
秘書艦のあの娘よー!

あの娘

声が大い
指で差すな

秘書艦



っていうか
一番おかしいと思っ
てはアシよアシ



いい子
ぶりやがって...



秘書艦なんて私ですら
一度もなつたことないのに...
私の方がはるかに可愛いのに...
納得できませんけどー!

陸軍から派遣された
っていう新入りなのに
おかしくなくい?

それはそういう
性格だからでは...



彼女はここ最近の大規模作戦で重要な位置にあったからな…
確かにそれでも
優遇されすぎな気はするが…

まあ…
分かる気は
するわね…

でもその時ちょっと
旗艦になってただけで…
今もずっとって
おかしくなくい？



えっ…
ええ…

わ…

いっし



だって
私達の提督は…



やっぱりこの前まで
ずっと秘書艦だった
加賀さんには
分かったらうんですか！
唐突にお払い箱にされて
今ではほおお留守番係として
すっごい暇みたいですけど
見てる所は見てるんですけどね！

ヒキッ





うふふ…もう少し待つてありますよ…

カチャ♡

ちゅ♡

ちゅ♡



はい 提督殿…準備が出来たのであります♡

ぱあ

たぽん♡

今日も足腰が立たなくなるまでた〜ぶり乳内に射精して下さいね♡てあります…

♡

ちゅ♡



おっぱい♡

ちゅ♡



まるで聞こえておりませんな…
だらしのない…

ほやん

おやおや…
このあきつ丸の乳に夢中で…

すん



おやん

しっかりと
ありますよ♡

おやん



うふふ…戦闘では
何の役にも立たない墮肉で

こうして罵られるのは
どんな気分でありますか？
提督殿♡

いっしょ

くっ
ちゅ



んっ…
そんなに必死に腰を振って…
乳内射精したところで…

所詮子種の無駄遣い
だというのに…♡

おやん

おやん



何がそんなに
嬉しいのやら…

ほっ

おやん

全く海の男は
度し難いでありますな♪



早く乳内から溢れるほど射精したいでありますか？

このあきつ丸がいいと言うまでだるめ♪でありますよ♡

ふふっ…提督殿のそんな顔を見ていると

思い出すでありますなあ…あの時の事を…

ちゃんと覚えているでありますか？



あろうことか提督殿は…



あれは陽が照りつけるほど暑い夏の頃…

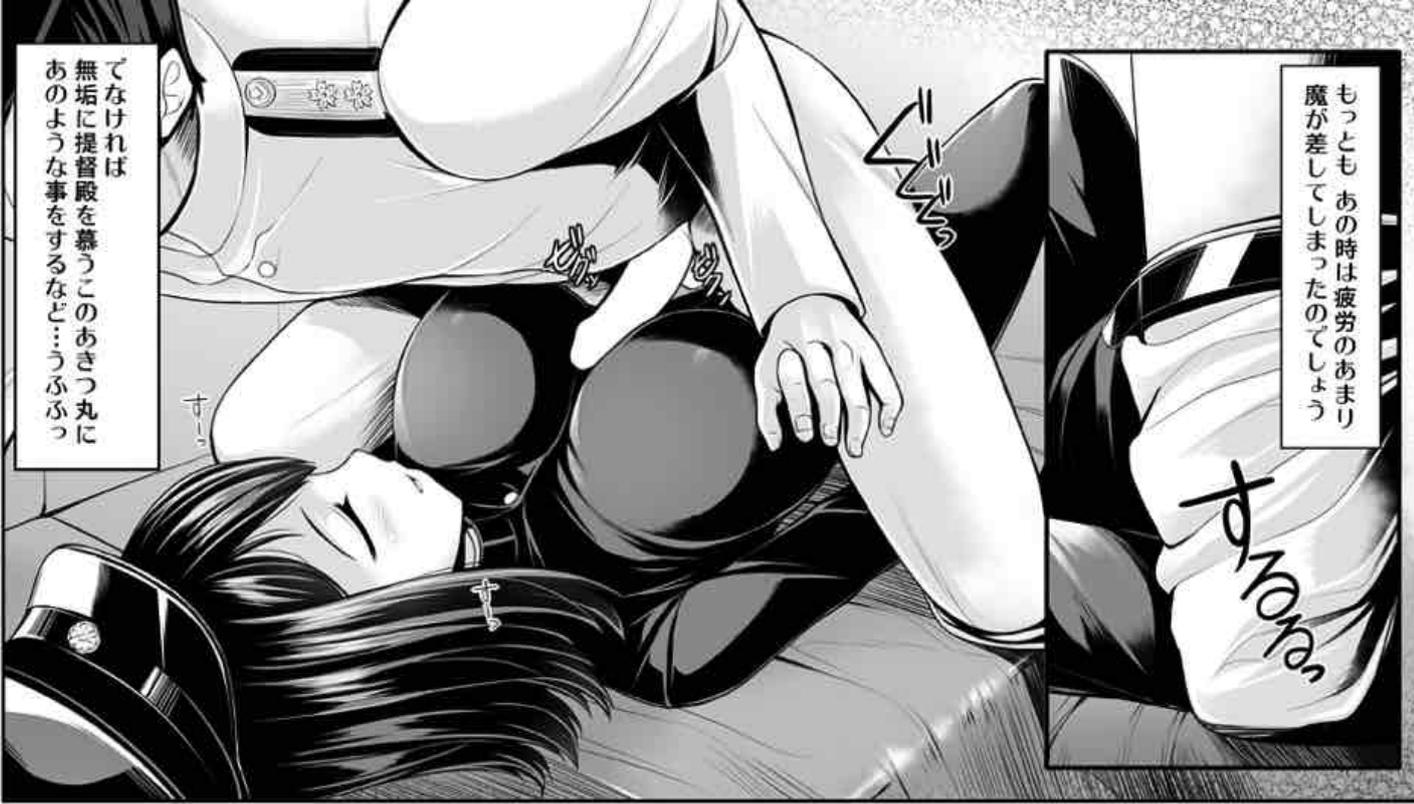
自分は艦隊の目となりまた提督の秘書として大規模作戦に従事していたであります



そして自分も提督殿も度重なる連戦で疲労の極みにあり…

あの時休憩中眠りについてしまったこのあきつ丸に対し…

もっともあの時は疲労のあまり
魔が差してしまったのでしょう



てなければ
無垢に提督殿を慕うこのあきつ丸に
あのような事をするなど...うふふっ







酷いでありますなあ…
まさか寝込みを襲うなど…

おはよう♪
であります
提督殿♡

むぎやん

んん

んん

ぬん



逃しは
しない…

てあります！

ほお



おっと…

んん



ふふっ…今はただ
欲望に身を委ね
快楽に溺れて頂ければ…

全て受け止めますゆえ…
もう一度たっぷり…
濃おい海のミルクを…♡

んん

何故このような事をするのかと？

ぬん

ぬん

んん



あっん…

流石であります…
提督殿…♥

2発目なのに
凄い量…

噂通り…

いやそれ以上に
挟みがいのある
一物で…あります…



…おや？

お気づきになりましたか…
そうこのあきつ丸は

ざわ

戦闘能力の代わりに
こういった能力に
長けた作りになっておりますので…
他の艦娘の紅葉合わせとは
比べ物にならないはずでありますよ…

提督殿のような変態では
一度堪能してしまったが最後…
もう逃れられはしません…

なに…それほど悪い話では
ないでありますよ…

このあきつ丸の乳房なしては
生きられない体になるまで…

「3度の食事より乳交が好き
な変態提督殿を籠絡せよ」
と将校殿から命じられ
あらゆる乳技を
会得させられたのであります…

ほんの少しだけ
お願いを聞いて下されば…
提督殿に惜しみのない
奉仕を致しますゆえ…

ざわ

それからの生活は
ずっと提督殿と一緒にありましたな…
このあきつ丸 御恩には
必ず報いる性格ですのて…
懸命に奉仕させて
頂いたてありますよ…うふふ…

提督殿 風呂場でのご奉仕
お待たせしてであります♡

お呼びでない?
まあまあそう言わずに…

今日はまだ
5回目でありましょうか?

そなたのささやかな…

正直で…ありますな…♡

おはようございます 提督殿♡

言われた通り
こうして起こしに
きたでありますよ♡

あっ…朝一番の
濃いミルク…♡

いっそ今日はこのまま…
一日中サーっと
してみるでありますか?

おはようございます 提督殿♡



しかしこれも任務とはいえ…
いつまでこのような事を…

提督殿はもはや
このあきつ丸の言いなり…



経過は至って順調…
追って指示を待つ…つと

例の作戦の件は
了承済み…



ふ…



このあきつ丸…
決してあのようないざぎ
するただけに…
生まれてきたわけでは…

あのような…
胸が…熱くて…
うずくまひな…



そろそろ
お時間がありますな…



提督殿…



今日も…いっぱい
したいでありますよ…？
さあ遠慮なさらずに…どうぞ…

はぁ



んっ♡

はっ…

毎日 何度も何度も
提督殿の一物を挟み込んでいるうちに…
自分…どうかしてしまったので
ありましようか…？

やはり…提督殿のちん…一物を…
熱くて固くて…愛おしいものを…
こうして胸で挟み込んでいると…
凄く落ち着てあります…



て提督殿!?
何故急に...?

やっぱり今日は
そういう気分じゃない...
って...そんな...っ!



まだてありますか...
はやく...!

えっ...?

はあ...

はっ...

もつと激しく
動かしていいで
ありま...

スグッ



そそのような...

むしろもう結構...!?
い一体何を...!?

では!
自分は...自分は
どうすれば...!?



どうしても
して欲しければ
自分から言ってみろ...?

それは立場が
逆であります...

自分は...
別に...!

何時からでありましょうか…
あの変態提督殿の一物を…



思う存分挟み込んで
とろけるような熱い精液で
谷間を満たしたいと…

こんなにも…
望んでしまうように
なってしまうのは…

ぢゅわん

ぢゅわん

提督殿の一物…
いえおちんぼで…



このあきつ丸の…
精を搾り取るためだけに
作られた下品な乳を…

滅茶苦茶にして
欲しいで…あります…

ぢゅわん

はん

すぢゅわん

ぢゅわん



ぢゅわん

て提督殿…

ぢゅわん



服を脱がしては…!

あっ…
ダメであります…!



あつく!



なっ…!
このあきつ丸が乳で
男を堕とす諜報員ならば…

提督殿は乳内射精で
艦娘を堕とす専門家…
だったでありますか…

つまり最初から…
お見通しだったで
ありますか…っ!

このあきつ丸の方が…
翼に嵌められていたなど…!



恥ずかしいで…
ありますよ…♡

こんなみつももない乳首…
見られるのは…



今どんな気分...かと...?

そ...それは...
提督殿のモノで
突かれる度に...
谷間が...熱く...

こんな心地よい...
気持ちの良い事
であつたなんて...



だからもっと...
もっと激しく...
満たして欲してあります...

自分は 提督殿の...
お...ちゃんほを...
おっほいて 挟んでしこいて...
たくさん 射精して 頂くだけの...

女...であります...!



はー

はー



する

ん





-あとがき-

どうも初めまして、もしくはお久しぶりです。
uni8 改め うにあはとです。今後はこのPNでいきます

さて、今回は色々描くネタを迷った挙句
結局あきつ丸本になったわけですが、理由としては
「案外あきつ丸君って陸軍の間諜だったりするのかな？」
という思考から「あきつ丸=おっぱい=パイズリ」+スパイ
つまり「パイ」ズリス「パイ」、パイが2つで語呂が良い
という理由から、これは描くしかないと決心し、本にした次第です。

あと言い訳となりますが…

今回の本は相当余裕のない状況で製作したもので
かなり荒い感じとなっておりますが
その分、今までとは少し違った感じになっているはずですので
当サークルの過去作を知っている方には
是非そこら辺の違いを楽しんで頂ければと存じます

それでは、この度はこの本を手にとって下さり誠にありがとうございました。
またどこかでお会いしましょう。

-うにあはと-

■奥付■

発行誌名:【乳挟密偵秋津丸】

発行: うにの種

発行者: うにあはと (uni8)

発行日: 2014年・12月29日 初版

印刷: ねこのしっぽ 様

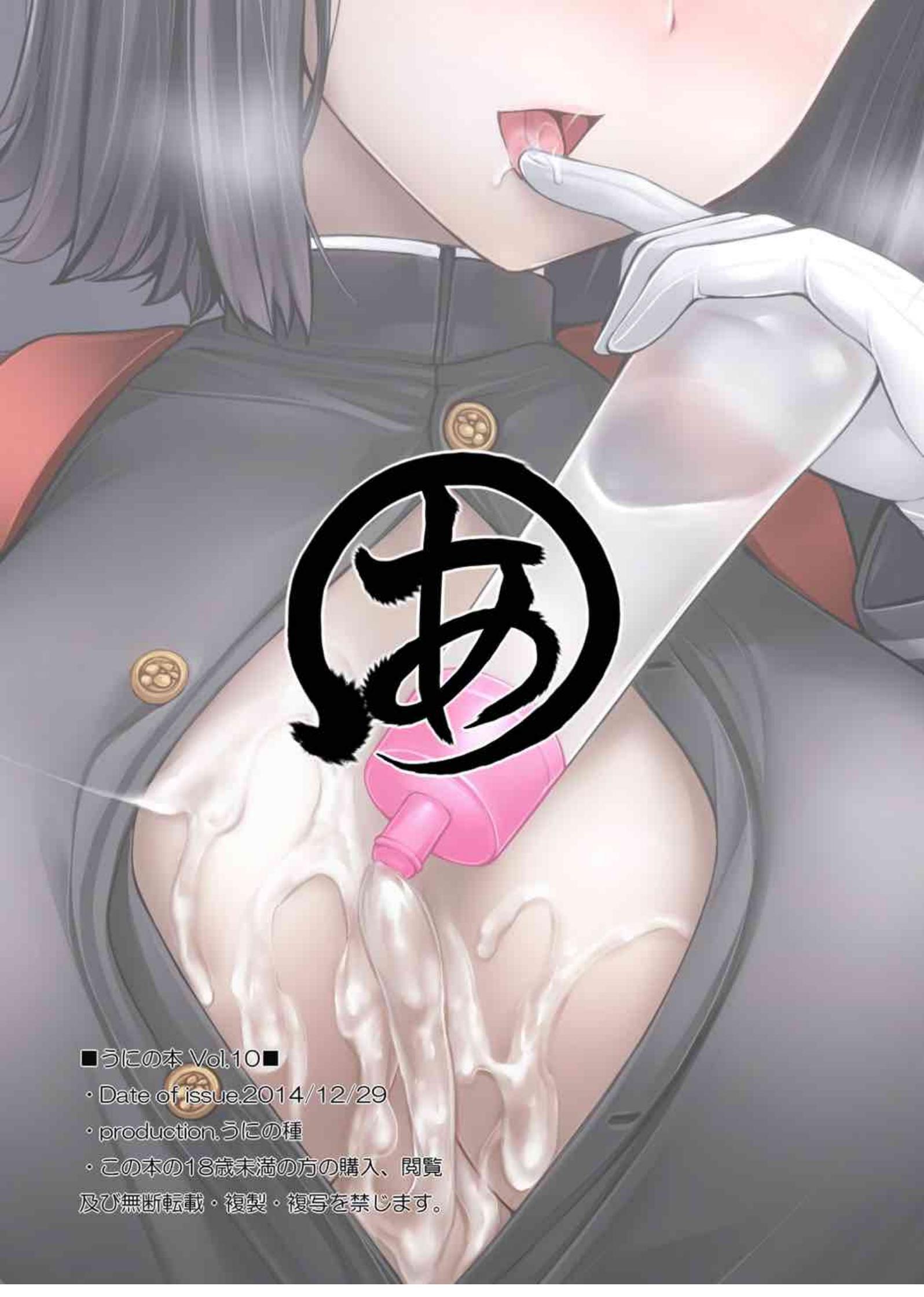
E-MAIL: u-nieito@lilac.plala.or.jp

『HP』<http://www.h2.dion.ne.jp/~rufind/>

『pixiv』id=128127 『Twitter』itirubou

18歳未満の方の購入、閲覧

及び無断転載・複製・複写の禁止。



■うにの本 Vol.10■

- Date of issue.2014/12/29
- production.うにの種
- この本の18歳未満の方の購入、閲覧及び無断転載・複製・複写を禁じます。